

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-023086

(43)Date of publication of application : 21.01.2000

(51)Int.Cl.

H04N 5/91
G03B 15/00
G03B 17/48
H04N 5/225
H04N 5/76
H04N 5/765
H04N 5/781
H04N 5/93

(21)Application number : 10-185069

(71)Applicant : STUDIO ARISU:KK

(22)Date of filing : 30.06.1998

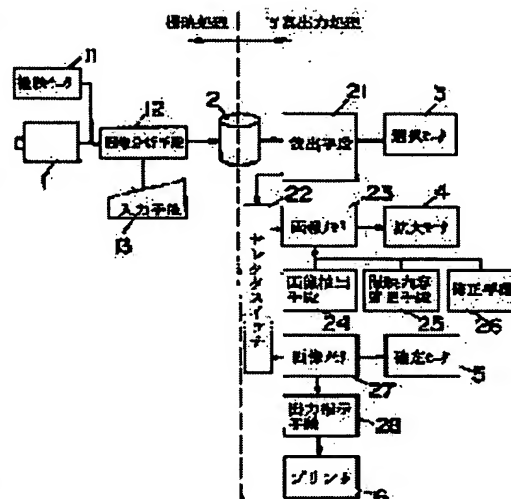
(72)Inventor : MOTOMURA SHOJI

(54) PHOTOGRAPH SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a photograph system which eliminates wasting material while selecting a photograph in a good condition which matches a customer's desire, also does not take time and is not expensive.

SOLUTION: A subject is photographed with a digital camera 1 and an image signal outputted from the camera 1 is stored on a hard disk 2. When plural images are stored on the disk 2, a read means 21 reads the images from the disk 2 and the images are shown in a list on the screen of a selection monitor 3. When a selector switch 22 selects a desired image among the images shown in a list on the monitor 3, it is enlarged and shown on an enlarged monitor 4 and when the image is determined to be adopted, it is shown on a determination monitor 5. The image shown on the monitor 5 is printed by a printer 6 by using silver salt photographic paper.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-23086

(P 2000-23086 A)

(43) 公開日 平成12年1月21日 (2000. 1. 21)

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード (参考)
H04N 5/91		H04N 5/91	J 2H104
G03B 15/00		G03B 15/00	M 5C022
17/48		17/48	5C052
H04N 5/225		H04N 5/225	F 5C053
5/76		5/76	E

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 7 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平10-185069

(22) 出願日 平成10年6月30日 (1998. 6. 30)

(71) 出願人 397014271

株式会社スタジオアリス

大阪府吹田市江坂町1丁目22番26号

(72) 発明者 本村 昌次

大阪府吹田市江坂町1丁目22番26号 株式会社日峰内

(74) 代理人 100087767

弁理士 西川 恵清 (外1名)

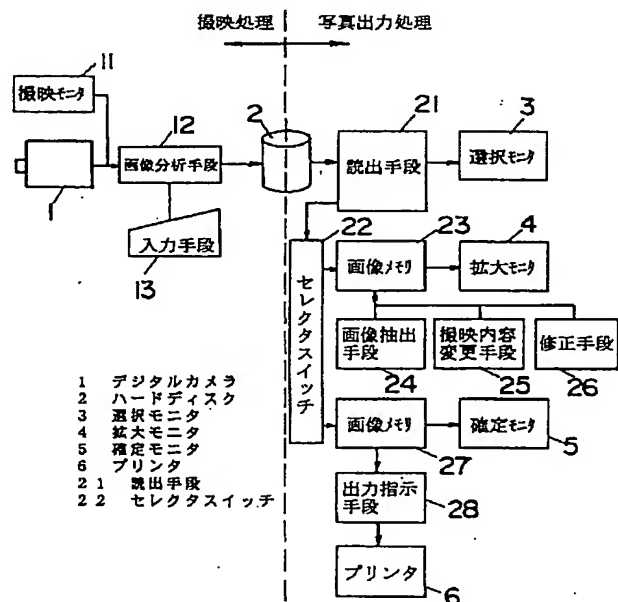
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 写真システム

(57) 【要約】

【課題】 客の要求に合った写り具合のよい写真を選択可能としながらも材料の無駄をなくし、しかも時間や費用のかからない写真システムを提供する。

【解決手段】 被写体はデジタルカメラ1により撮影され、デジタルカメラ1から出力される画像信号はハードディスク2に格納される。ハードディスク2に複数の画像が格納されると、読出手段21によりハードディスク2から画像が読み出されて選択モニタ3の画面に一覧表示される。選択モニタ3に一覧表示された画像からセレクトスイッチ22により所望の画像を選択すると拡大モニタ4に拡大表示され、この画像の採用を確定すると確定モニタ5に表示される。確定モニタ5に表示された画像はプリンタ6により銀塩式の印画紙を用いて印刷される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 被写体を撮影し画像信号を出力する撮影手段と、前記画像信号を格納する記憶手段と、記憶手段に格納した一連の複数コマの画像を読み出す読出手段と、1画面が複数の領域に分割され読出手段により読み出された各コマの画像を各領域に表示することにより画像を複数コマずつ一覧表示する選択モニタと、選択モニタに表示された画像から所望の画像を選択するよう操作される選択操作手段と、選択操作手段により選択された画像を1コマずつ1画面に表示する拡大モニタと、拡大モニタに表示された画像のうち所望のものを選択するよう操作される確定操作手段と、確定操作手段により選択された画像を表示する確定モニタと、確定モニタに表示された画像を印刷する印刷手段とから成ることを特徴とする写真システム。

【請求項2】 前記撮影手段は静止画像の画像信号を出力することを特徴とする請求項1記載の写真システム。

【請求項3】 前記確定モニタの画面は複数の領域に分割され前記確定操作手段により選択された画像を各領域に割り当てて表示させることを特徴とする請求項1または

【請求項4】 前記選択モニタに表示された画像から選択操作手段および確定操作手段を用いて確定モニタに表示する画像が選択された後に、選択モニタに表示する別の画像を記憶手段から読み出させ選択操作手段および確定操作手段を用いて確定モニタに表示する別の画像を選択させる処理を繰り返させるリピート手段を備えることを特徴とする請求項1ないし請求項3のいずれかに記載の写真システム。

【請求項5】 前記撮影手段により撮影された画像を指定された種類に類別して記憶手段に格納させる画像分類手段を備え、前記読出手段は類別された異なる種類の画像を選択モニタの互いに異なる画面に表示させるように記憶手段から画像を読み出すことを特徴とする請求項1ないし請求項4のいずれかに記載の写真システム。

【請求項6】 前記被写体は人物であって、前記拡大モニタに表示されている画像に画像処理を施して衣装、背景の少なくとも1要素について複数種類から選択可能とする撮影内容変更手段と、拡大モニタに表示されている画像に色補正と傷修正との少なくとも一方の処理を施す修正手段とを備えることを特徴とする請求項1ないし請求項5のいずれかに記載の写真システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、主として写真館において用いられる写真システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、写真館においては銀塩写真が用いられてきた。銀塩写真は写真フィルムや乾板などの写真材料や現像処理に要する薬品類が比較的高価であり、ま

た昨今では各種薬品類の環境への影響が懸念されており廃液処理にも手間がかかるようになってきている。さらに、銀塩写真では印画紙に焼き付ける処理や色補正などの処理も必要であって、写真館において美しい仕上がりの写真を撮影すると、多くの時間と費用がかかるという問題がある。

【0003】一方で、誕生日や各種行事などの記念写真の撮影、あるいは普段着ることができないような衣装を身に付けた写真の撮影に対する要望があり、この種の写真では写り具合のよいものが必要であることから、複数の写真を撮影してその中からよいものを選択したり、必要に応じて修正が施される。

【0004】しかしながら、上述したように銀塩写真は時間と費用とがかかるという問題があり、複数の写真を撮影したときには時間と費用の問題は一層顕著になる。また、写り具合の良否の判断は写真館に委ねられており、写り具合や色補正ないし修正の良否は必ずしも客の要求を満たしていないこともある。

【0005】この種の問題を解決するものとして、特公平7-113733号公報に記載されているように、銀塩写真を撮影する主カメラと、主カメラの視野の少なくとも一部を視野とし画像信号を出力する補助カメラとを設け、主カメラでの撮影時に同時に補助カメラでも撮影し、複数枚の写真を撮影した後に補助カメラで撮影した画像から客に所望の画像を選択させ、かつその画像に対応した写真のみを現像し印画紙に焼き付けることが提案された。この技術を用いることによって、複数枚の写真から写り具合の良い写真を客に選択させるようにしながらも、現像液や印画紙の使用量を低減することができ、時間および費用に関する銀塩写真の欠点を軽減することができるのである。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した技術を用いても主カメラで撮影する際に用いる写真フィルムないし乾板については撮影した枚数分が消費されるから、これらの写真材料については無駄が生じるという問題を残している。

【0007】本発明は上記事由に鑑みて為されたものであり、その目的は、客の要求に合った写り具合のよい写真を選択可能としながらも材料の無駄をなくし、しかも時間や費用のかからない写真システムを提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】請求項1の発明は、被写体を撮影し画像信号を出力する撮影手段と、前記画像信号を格納する記憶手段と、記憶手段に格納した一連の複数コマの画像を読み出す読出手段と、1画面が複数の領域に分割され読出手段により読み出された各コマの画像を各領域に表示することにより画像を複数コマずつ一覧表示する選択モニタと、選択モニタに表示された画像か

ら所望の画像を選択するよう操作される選択操作手段と、選択操作手段により選択された画像を 1 コマずつ 1 画面に表示する拡大モニタと、拡大モニタに表示された画像のうち所望のものを選択するよう操作される確定操作手段と、確定操作手段により選択された画像を表示する確定モニタと、確定モニタに表示された画像を印刷する印刷手段とから成るものである。

【0009】請求項 2 の発明は、請求項 1 の発明において、前記撮影手段が静止画像の画像信号を出力するものである。

【0010】請求項 3 の発明は、請求項 1 または請求項 2 の発明において、前記確定モニタの画面が複数の領域に分割され前記確定操作手段により選択された画像を各領域に割り当てて表示させるものである。

【0011】請求項 4 の発明は、請求項 1 ないし請求項 3 の発明において、前記選択モニタに表示された画像から選択操作手段および確定操作手段を用いて確定モニタに表示する画像が選択された後に、選択モニタに表示する別の画像を記憶手段から読み出させ選択操作手段および確定操作手段を用いて確定モニタに表示する別の画像を選択させる処理を繰り返させるリピート手段を備えるものである。

【0012】請求項 5 の発明は、請求項 1 ないし請求項 4 の発明において、前記撮影手段により撮影された画像を指定された種類に類別して記憶手段に格納させる画像分類手段を備え、前記読出手段が類別された異なる種類の画像を選択モニタの互いに異なる画面に表示させるように記憶手段から画像を読み出すものである。

【0013】請求項 6 の発明は、請求項 1 ないし請求項 5 の発明において、前記被写体が人物であって、前記拡大モニタに表示されている画像に画像処理を施して衣装、背景の少なくとも 1 要素について複数種類から選択可能とする撮影内容変更手段と、拡大モニタに表示されている画像に色補正と傷修正との少なくとも一方の処理を施す修正手段とを備えるものである。

【0014】

【発明の実施の形態】以下の実施形態では被写体を人物とする。図 1 に示すように、本実施形態では、撮影手段として静止画像を撮影するデジタルカメラ 1 を用い、デジタルカメラ 1 により撮影された画像信号を記憶手段としてのハードディスク 2 に格納する。ここに、デジタルカメラ 1 の画像信号は常時は撮影モニタ 11 に出力されており、被撮影者や撮影者は撮影モニタ 11 の画像を確認しながらの撮影が可能になっている。つまり、撮影モニタ 11 には動画像が表示され、構図や表情のよい瞬間にデジタルカメラ 1 のシャッターを操作すれば、その瞬間の静止画像がハードディスク 2 に格納される。ハードディスク 2 に格納される画像の各コマには、画像分類手段 12 によって、客を識別するための客符号と、種類を分ける類別符号と、各コマを特定するコマ符号とが付与さ

れる。

【0015】類別符号は、同じ客について、撮影される人物を変えたり背景を変えたり衣装を変えたりした場合に、各グループごとに付与される符号であって、たとえば、一人の人物がドレス、着物、スーツなどのように衣装を変えたときに、それぞれの衣装ごとに類別符号が付与されることになる。したがって、たとえばドレスを着て 5 コマを撮影したとすると、これらの 5 コマには同一の類別符号が付与される。コマ符号は 1 つの客符号に対して順序番号として 1 コマの画像を撮影するごとに自動的に付与される。また、客符号はキーボードよりなる入力手段 13 を用いて入力される客名と、入力日および客毎の固有値とにより構成される。入力日および前記固有値は画像分類手段 12 により自動的に生成される。したがって、同一の客名があっても、ほとんどの場合には入力日で特定でき、入力日で特定できない場合でも固有値により区別される。上述のように、入力手段 13 から入力する情報は客名と類別のみであり、入力手段 13 の操作は簡単なものになる。ここに、類別については選択可能な衣装や背景に対応するキーが設けられ、キーを操作すればそのキーに対応する類別符号が自動的に生成される。

【0016】同一の客符号が付与された画像ないし同一の類別符号が付与された画像は一連の画像として扱われる。客符号と類別符号とのどちらで一連の画像として扱うかは入力手段 13 により選択する。このように、デジタルカメラ 1 により撮影された画像をハードディスク 2 に格納するまでの処理を撮影処理と呼び、その後、ハードディスク 2 に格納した画像から所望の画像を選択し印刷する処理を写真出力処理と呼ぶことにする。

【0017】写真出力処理においては、一連の画像として扱われる画像が、読出手段 21 によりハードディスク 2 から読み出されてカラー CRT よりなる選択モニタ 3 に表示される。選択モニタ 3 の画面は複数の領域に分割（たとえば、4 分割あるいは 9 分割）されており、読出手段 21 により読み出された 1 コマずつの画像が各領域にそれぞれ表示されることにより、複数の画像が一覧表示される。ここで、一連の画像として扱われる画像のコマ数が画面の分割数よりも少なければ残りの領域は空白になり、コマ数が画面の分割数よりも多ければ全領域に画像が表示された状態で次の処理に移行し、次の処理が終了した後に残りのコマの画像が選択モニタ 3 に表示される。

【0018】選択モニタ 3 に一連の画像が一覧表示されると、選択操作手段としてのセレクトスイッチ 22 による所望の画像の選択が可能になる。選択モニタ 3 の各領域にはあらかじめ識別番号が付けられており、セレクトスイッチ 22 には各識別番号に対応したキーが設けられている。したがって、選択モニタ 3 の各領域に表示された画像のうちの所望の画像に対応するキーを操作すれ

ば、そのキーに対応する画像が選択される。セレクトスイッチ 2 2 により選択された画像は、カラー CRT よりなる拡大モニタ 4 に表示される。拡大モニタ 4 は、1 画面に 1 コマの画像を表示するものであり、選択モニタ 3 の画面を分割した各領域に表示される画像よりも拡大された状態で画像が表示される。

【0019】ところで、拡大モニタ 4 に表示されている画像は画像メモリ 2 3 に格納され、画像メモリ 2 3 に格納された画像に対しては以下の画像処理を施すことが可能になっている。画像処理としては、背景および衣装の変更と、色補正および傷修正が可能になっている。

【0020】すなわち、背景および衣装の変更のために、被写体を背景から抜き出すとともに、被写体の衣装と頭部とを別々に扱うことができるように分離する画像抽出手段 2 4 が設けられ、また、撮影内容変更手段 2 5 により複数種類の背景から背景を選択し、複数種類の衣装から衣装を選択することができるようになっている。撮影内容変更手段 2 5 では拡大モニタ 4 に表示されている画像の背景を選択した背景に変更し、画像抽出手段 2 4 により抽出した被写体の画像を背景の前面側に配置する。また、画像抽出手段 2 4 により分離した衣装に代えて撮影内容変更手段 2 5 で選択した衣装を画面上に配置することが可能になっている。なお、この種の処理を容易にするために、クロマキー技術を用いてもよい。つまり、デジタルカメラ 1 での撮影時に背景を単色としておき、画像から背景色のみを消去すれば被写体を背景から容易に抜き出すことができる。また、撮影内容変更手段 2 5 で変更する衣装は被写体の体型に合わせて縦横の比率が自動的に調節される。

【0021】色補正および傷修正の処理は修正手段 2 6 を用いて行われる。色補正は銀塩写真において焼付け時に用いる色フィルタと同様の機能を持つほか、背景や衣装のみに対してフィルタを適用することも可能になっている。また、フィルタは画面全体や画面の一部に適用したり、画面の各部でフィルタの適用の程度を変えたりすることができるようになっている。傷修正については基本的に自動的に処理される。この種の処理は各種画像処理ソフトにより実現されている。ただし、フィルタの操作には写真の知識と画像処理の技術が要求されるから、この操作は客との対話により写真館の技術者が操作する。また、画面上の表示色と後述するプリンタ 6 の印刷色との色合わせ（キャリブレーション）は常時行われ、キャリブレーションがとれた状態で被写体の撮影が行われる。修正手段 2 6 には画面に文字を入力する機能も備え、記念の文字や符号を必要に応じて入力することができる。文字や符号の位置は自由に指定でき、また文字や符号の形状も複数種類から選択可能になっている。

【0022】上述のようにして拡大モニタ 4 に表示された画像を確認し、必要に応じて背景や衣装の変更を行ったり色補正などを行った後に、確定操作手段としてのセ

レクトスイッチ 2 2 を用いて画像の選択を確定する。つまり、セレクトスイッチ 2 2 には拡大モニタ 4 に表示されている画像を採用するか非採用かを選択するキーが設けられている。拡大モニタ 4 に表示されている画像の採用を選択すると、拡大モニタ 4 に表示された画像が確定モニタ 5 に表示される。拡大モニタ 4 に表示された画像が不要であればセレクトスイッチ 2 2 により非採用の指示を行えばよい。確定モニタ 5 に表示される画像は画像メモリ 2 7 に格納される。確定モニタ 5 は画面が複数の領域に分割（たとえば、4 分割）されており、セレクトスイッチ 2 2 により採用を指示した画像が各領域に割り当てられて表示される。

【0023】上述のような手順で、選択モニタ 3 に表示された複数の画像から確定モニタ 5 に表示する画像を選択する。ここで、確定モニタ 5 に表示する画像は選択モニタ 3 の 1 画面から複数コマを選択することが可能であり、セレクトスイッチ 2 2 により次画面の指示を行なうまでは選択モニタ 3 の画面は変化しない。

【0024】セレクトスイッチ 2 2 により次画面を指示すると、選択モニタ 3 の各領域にはハードディスク 2 から読み出された別の画像が表示される。つまり、1 画面に表示し切れなかった一連の画像が残っていれば、その画像を表示し、そうでなければ他の一連の画像を表示する。このように次画面の指示を行なってハードディスク 2 に格納された同一の客符号のすべての画像を選択モニタ 3 に表示し、セレクトスイッチ 2 2 を用いた画像の選択を繰り返し行なうのである。つまり、本実施形態ではセレクトスイッチ 2 2 がリピート手段として機能する。

【0025】上述の画像の選択手順を図 2 に示す。たとえば、選択モニタ 3 に図 2 の a 1 の画面が表示されている状態で、セレクトスイッチ 2 2 により「C」の画像を選択すると、拡大モニタ 4 には図 2 の b 1 のように

「C」の画像が表示される。ここで、セレクトスイッチ 2 2 により採用を決定すると、確定モニタ 5 には図 2 のように 1 つの領域に「C」の画像が表示される。セレクトスイッチ 2 2 では選択モニタ 3 の 1 画面から複数の画像を選択可能であるから、たとえば図 2 の b 2 のように「E」の画像を選択することができる。ここで、「E」の画像が不用であれば非採用を選択することで確定モニタ 5 への表示は行なわれない。セレクトスイッチ 2 2 で次画面を選択すれば、図 2 の a 2 のように、選択モニタ 2 には別の画像が一覧表示され、セレクトスイッチ 2 2 による画像の選択が可能になる。図示例では「N」の画像が選択され拡大モニタ 4 に表示されている。この画像を採用すれば、確定モニタ 5 の 1 つの領域に表示される。

【0026】上述のようにして確定モニタ 5 に所望の画像が表示された状態で、出力指示手段 2 8 による印刷の指示を行なうと、画像メモリ 2 7 に格納されて確定モニタ 5 の各領域に表示されている画像が画像メモリ 2 7 か

ら読み出されて、印刷手段としてのプリンタ 6 により順次印刷される。ここで、プリンタ 6 は銀塩式の印画紙に印刷するものを用い、少なくとも 4 つ切り程度までの用紙に印刷できるものを用い、また解像度も 600 dpi 以上のものが望ましい。

【0027】なお、記憶手段としては、短時間に連続して撮影するとともに高画質が要求されるからハードディスク 2 を用いているが、撮影処理と写真出力処理とを別の場所で行なえるようにするために、ハードディスク 2 から光磁気ディスクのような他の可搬媒体（リムーバブルメディア）にデータを複写してもよい。また、記憶手段として半導体メモリを用いることも可能であり、さらには、ハードディスク 2 のデータをネットワーク環境で共有することにより、撮影処理と写真出力処理とを別の場所で行なうようにすることが可能である。ネットワーク環境を用いれば、電話回線や専用線を介してデータを授受することができるから、たとえば専門知識を持つ技術者がいない写真館では、専門知識のある技術者の居るセンタとネットワークで接続し、色補正などの処理についてはセンタ側から操作してもらうことが可能になる。つまり、専門技術が必要になる操作を行なう場合でも技術者がその場に居る必要がなく、チェーン店の展開が容易になる。

【0028】

【発明の効果】請求項 1 の発明は、被写体を撮影し画像信号を出力する撮影手段と、画像信号を格納する記憶手段と、記憶手段に格納した一連の複数コマの画像を読み出す読出手段と、1 画面が複数の領域に分割され読出手段により読み出された各コマの画像を各領域に表示することにより画像を複数コマずつ一覧表示する選択モニタと、選択モニタに表示された画像から所望の画像を選択するよう操作される選択操作手段と、選択操作手段により選択された画像を 1 コマずつ 1 画面に表示する拡大モニタと、拡大モニタに表示された画像のうち所望のものを選択するよう操作される確定操作手段と、確定操作手段により選択された画像を表示する確定モニタと、確定モニタに表示された画像を印刷する印刷手段とからなり、撮影した画像を選択モニタに一覧表示し選択操作手段で画像を選択するから、複数の画像の中から写り具合のよい画像を客に選択させることができる。しかも、拡大モニタを備えていることによって、選択した画像を拡大して確認することができ、この段階で必要な画像だけを確定操作手段で選択することができる。このような手順で確定操作手段により選択され確定モニタに表示された画像だけを印刷手段で印刷するから写真材料は印刷手段で使用するのみであり、撮影した画像の数に比較して大幅に低減することができ、しかも、客が必要として選択した画像だけを印刷するから、写真材料に無駄が生じないという利点がある。加えて、銀塩写真による撮影を行なわないから現像や引き伸ばしの処理が不要であり、

しかも必要な画像のみを印刷手段で印刷するから、銀塩写真で撮影する場合に比較して時間および費用を大幅に低減することが可能である。

【0029】請求項 2 の発明は、請求項 1 の発明において、撮影手段が静止画像の画像信号を出力するものであり、動画像を出力する撮影手段からコマを選択する場合に比較して高い品質の画像を得ることが可能になる。

【0030】請求項 3 の発明は、請求項 1 または請求項 2 の発明において、確定モニタの画面が複数の領域に分割され確定操作手段により選択された画像を各領域に割り当てて表示させるものであり、選択モニタに表示された画像から 1 枚の画像を選択するだけでなく、複数枚の画像の選択が可能になる。

【0031】請求項 4 の発明は、請求項 1 ないし請求項 3 の発明において、選択モニタに表示された画像から選択操作手段および確定操作手段を用いて確定モニタに表示する画像が選択された後に、選択モニタに表示する別の画像を記憶手段から読み出させ選択操作手段および確定操作手段を用いて確定モニタに表示する別の画像を選択させる処理を繰り返させるリピート手段を備えるものであり、記憶手段に格納された画像の数が多く、選択モニタに設定された領域に一覧表示できない場合でも選択モニタに表示することができ、多数の画像の中から所望の画像を選択することが可能になる。

【0032】請求項 5 の発明は、請求項 1 ないし請求項 4 の発明において、撮影手段により撮影された画像を指定された種類に類別して記憶手段に格納させる画像分類手段を備え、読出手段は類別された異なる種類の画像を選択モニタの互いに異なる画面に表示させるように記憶手段から画像を読み出すものであり、衣装や背景を変えて複数種類の画像を複数枚ずつ撮影した場合に、撮影内容ごとにグループ化して選択モニタに表示することができるから、一つのグループ（類別）ごとに所望の画像を選択することができ、選択モニタに表示された画像の比較が容易になる。とくに、写真館で衣装や背景などの組み合わせの種類を客に複数選択させ各組み合わせごとに複数回の撮影を行なう場合に、各組み合わせごとの画像に分類して選択モニタに表示することができるから、各組み合わせごとに所望の画像を 1 枚ずつ選択させることが可能になる。このようにすれば、たとえば 2 種類の組み合わせで 2 枚の写真、4 種類の組み合わせで 4 枚の写真といった形のセット料金を設定でき、客に対して料金体系をわかりやすく示すことが可能になる。

【0033】請求項 6 の発明は、請求項 1 ないし請求項 5 の発明において、被写体が人物であって、拡大モニタに表示されている画像に画像処理を施して衣装、背景の少なくとも 1 要素について複数種類から選択可能とする撮影内容変更手段と、拡大モニタに表示されている画像に色補正と傷修正との少なくとも一方の処理を施す修正手段とを備えるものであり、画像処理技術を用いること

により、衣装や背景を変更するのが容易になり、客が着替えなどを行なうことなく種々の組み合わせの写真を撮影することができる。また、色補正や傷修正についても拡大モニタに表示した状態で客の確認のもとに行なうことができ、写真館側と客との対話により客の納得する写真を作成することができる。また、あらかじめ用意されている衣装や背景を拡大モニタに表示するようにすれば、客が着替えなどとして実際に撮影する前に撮影後のイメージを客に示すことができ、衣装や背景の組み合わせを客が選択しやすくなるという利点がある。

【図面の簡単な説明】

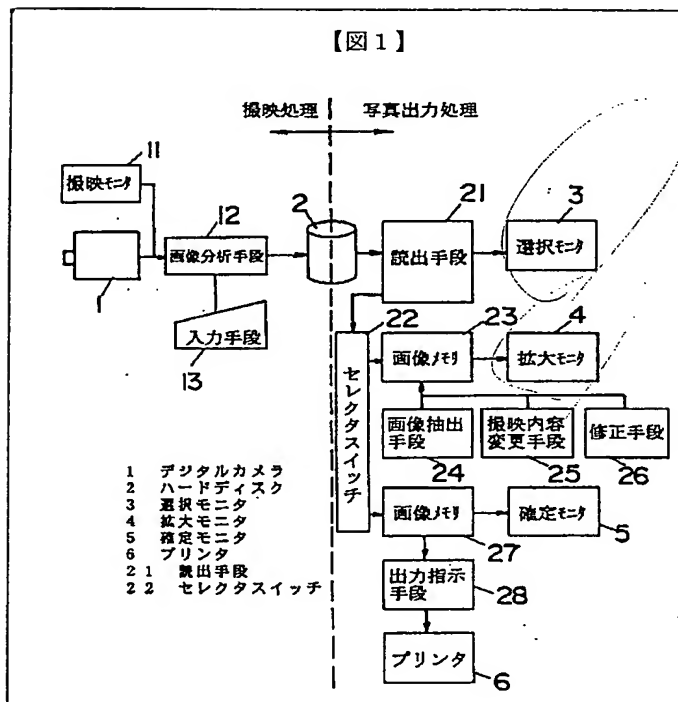
【図 1】本発明の実施形態を示すブロック図である。

【図 2】同上の動作説明図である。

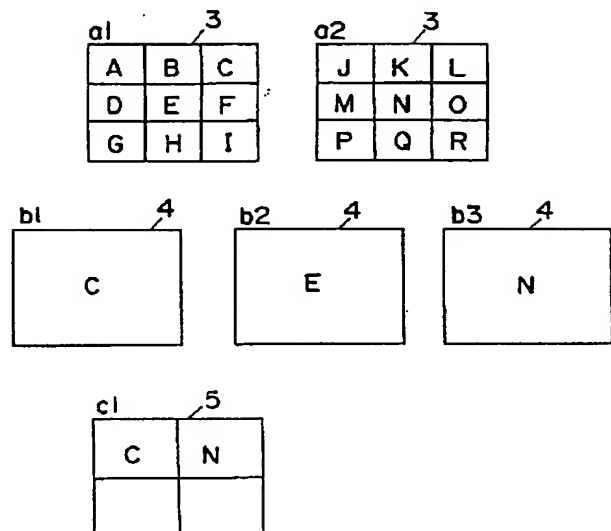
【符号の説明】

- 1 デジタルカメラ
2 ハードディスク

- 3 選択モニタ
4 拡大モニタ
5 確定モニタ
6 プリンタ
11 撮影モニタ
12 画像分類手段
13 入力手段
21 読出手段
22 セレクタスイッチ
23 画像メモリ
24 画像抽出手段
25 撮影内容変更手段
26 修正手段
27 画像メモリ
28 出力指示手段



【図 2】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

5/765

5/781

5/93

識別記号

F I

5/781

5/91

5/93

510

C

H

Z

ターマコード (参考)

F ターム(参考) 2H104 AA19
5C022 AA13 AB36 AB68 AC01 AC13
AC31 AC52 AC55 AC69
5C052 AA01 AA12 AC08 CC20 DD02
EE02 FA02 FA03 FA04 FA05
FA09 FB01 FB05 FD07 FD08
FD09 FD10 FD13 FE04
5C053 FA04 FA05 FA06 FA08 FA23
FA29 HA30 KA03 KA08 LA01
LA03 LA06 LA14